

松尾自治会の皆様へ

関ヶ原町長 西脇康世

不破関跡の発掘調査について（お礼）

平素より、本町の文化財行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

先般実施をいたしました、名古屋大学による不破関跡の発掘調査については、松尾道場を借用させていただくなど、多大なるご理解とご協力により、無事に終了することが出来ました。

現地説明会には102名の参加があり、不破関跡の関心の高さを感じることができました。また、学生にとっても今回の経験は非常に有意義なものとなりました。皆様には厚くお礼を申し上げます。

次年度以降の調査については、現在調整中です。継続して、調査が行われる際には、町としても全面的に協力してまいりますので、引き続き、調査へのご理解とご協力いただけますと幸いです。

なお、下記に今回の調査成果を記載しておりますのでご一読ください。

記

1 今回の調査成果

【松尾地区分】

昭和50年代の調査では、北限土塁の北東隅や不破関資料館の南側から、六角形の建物跡が見つかり、見張りなどを行う「望楼」と考えられていました。今回の調査でも、南限土塁の北側西端から、同じような六角形の建物跡が確認されました。また、その周辺の溝からは、奈良時代中頃の瓦や須恵器（土器）、が出土しました。

【小関地区分】

南天満山の北側にも不破関に関連すると思われる土塁の痕跡を確認しました。東山道（のちの中山道）と同じく、北国街道についても土塁により塞いでいた可能性が高まりました。

※詳細な調査成果は名古屋大学考古学研究室のHPにおいて公開しています。
(<https://www.meidaikouko.com/>)

2 調査期間 令和8年8月20日（木）～9月4日（金）

3 調査担当

梶原 義実（名古屋大学大学院人文学研究科 考古学研究室）

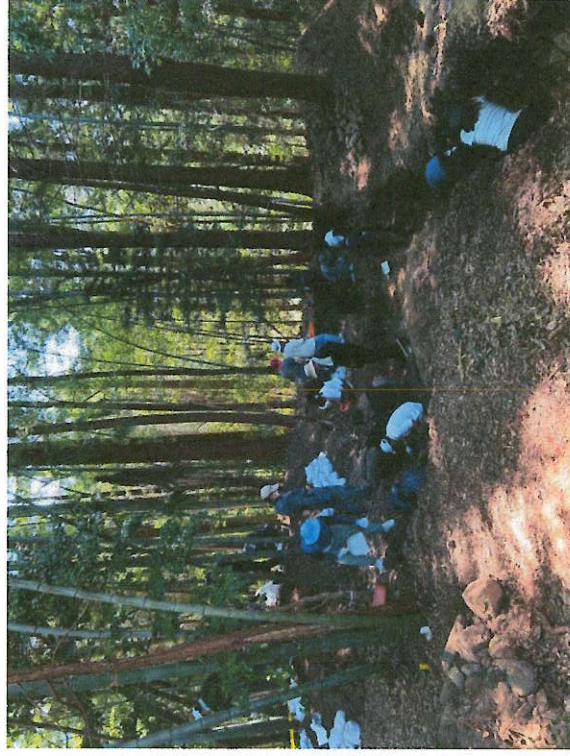
TEL：080-5112-2422

E-mail：kajiwara.yoshimitsu.j1@f.mail.nagoya-u.ac.jp

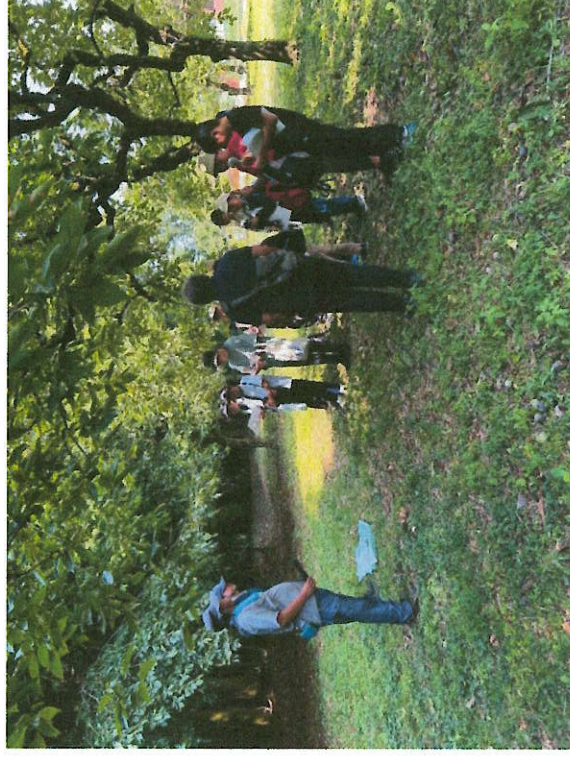
4 連絡先

関ヶ原町役場 地域振興課 富田 TEL：0584-43-1112

調査写真



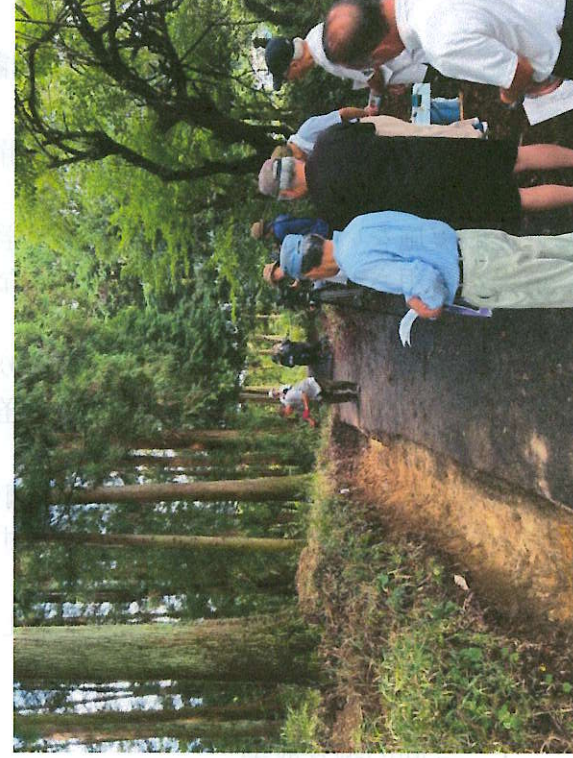
松尾地区 名古屋大学生による調査



松尾地区 8/23小学生対象の発掘体験



松尾地区 8/30現地説明会 102名が参加



小関地区 8/30地元向け現地説明会

小関自治会の皆様へ

関ヶ原町長 西脇康世

不破関跡の発掘調査について（お礼）

平素より、本町の文化財行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

先般実施をいたしました、名古屋大学による不破関跡の発掘調査については、小関地区の皆様のご理解とご協力により、無事に終了することが出来ました。また、地元向けの現地説明会にも奮ってご参加いただき重ねてお礼申し上げます。

小関地区での調査は今回が初めてでしたが、学生にとっても非常に有意義な経験となりました。今後も調査機会がありましたら、町としても全面的に協力してまいりますので、引き続き、調査へのご理解とご協力いただけますと幸いです。

なお、下記に今回の調査成果を記載しておりますのでご一読ください。

記

1 今回の調査成果

【小関地区分】

南天満山の北側にも不破関に関連すると思われる土塁の痕跡を確認しました。東山道（のちの中山道）と同じく、北国街道についても土塁により塞いでいた可能性が高まりました。

【松尾地区分】

昭和50年代の調査では、北限土塁の北東隅や不破関資料館の南側から、六角形の建物跡が見つかっており、見張りなどを行う「望楼」と考えられていました。今回の調査でも、南限土塁の北側西端から、同じような六角形の建物跡が確認されました。また、その周辺の溝からは、奈良時代中頃の瓦や須恵器（土器）、が出土しました。

※詳細な調査成果は名古屋大学考古学研究室のHPにおいて公開しています。
(<https://www.meidaikouko.com/>)

2 調査期間 令和8年8月20日（木）～9月2日（水）

3 調査担当

梶原 義実（名古屋大学大学院人文学研究科 考古学研究室）

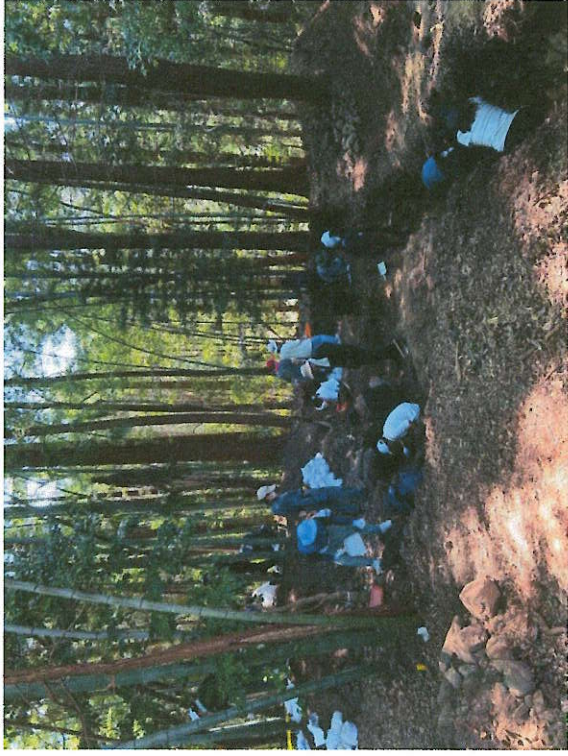
TEL：080-5112-2422

E-mail：kajiwara.yoshimitsu.jl@f.mail.nagoya-u.ac.jp

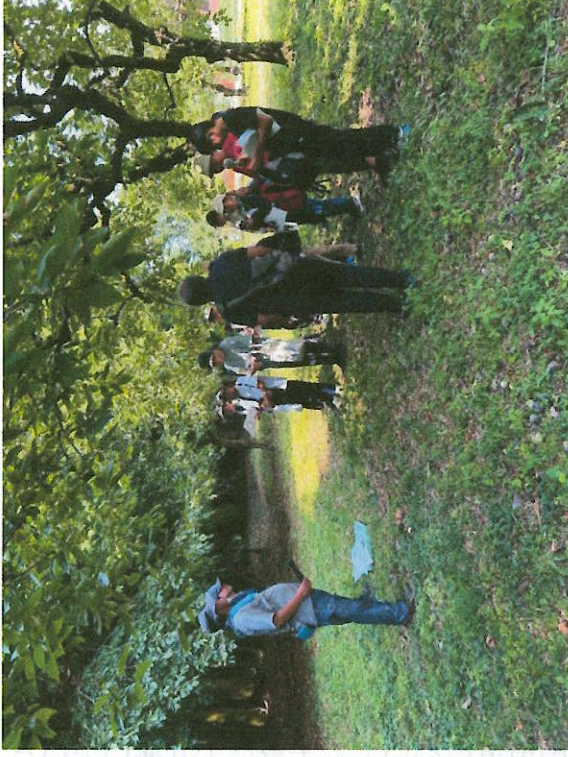
4 連絡先

関ヶ原町役場 地域振興課 富田 TEL：0584-43-1112

調査写真



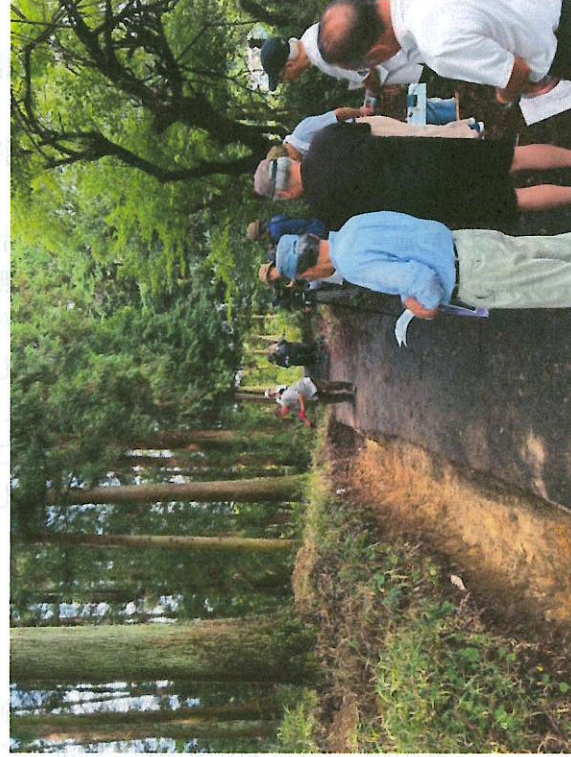
松尾地区 名古屋大学生による調査



松尾地区 8/23小学生対象の発掘体験



松尾地区 8/30現地説明会 102名が参加



小関地区 8/30地元向け現地説明会